



ロータリーは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

2019-20年度 RI会長／マーク・ダニエル・マローニー

RI.D2590ガバナー／轟 淳次

横浜旭RC会長／佐藤 真吾

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋 3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にXマスプレゼント



在日外国人日本語学習支援



チャリティーコンサート

2019年9月18日 第2398回例会 VOL. 51 No. 10

- 司 会 SAA 目黒 恵一
- 開会点鐘 会長 佐藤 真吾
- 斉 唱 それでこそロータリー

会員数	27名	本日の出席数	22名
本日の出席率	81.48%	修正出席率	96.15%

■本日の欠席者

岡田、斎藤、宋、福村、佐藤二郎

■他クラブ出席者

新川 (地区)

■ビジター

半澤 剛様 (横浜南央 RC)

■会長報告

皆様こんにちは。先週もお伝えしましたが、台風15号の被害が深刻です。千葉県では、小中高を含む全公立学校の4割に当たる548校が、校舎の損壊などの被害を受けたそうです。県内広域で続いている停電は、今日午前8時の時点で約4万9千戸が未復旧の状況です。横浜市内でも、金沢区の臨海部で高波の影響から大規模な浸水被害が出ています。金沢臨海部産業団地では、周辺の護岸が破損し、今日の時点で約650社のうち470社以上で浸水などの被害が確認されています。行政の緊急かつ長期的な支援・対応が望まれるところです。当社にも、「看板が落下した」「屋根の板金が飛んで無くなった」「雨樋が破損した」などの台風被害の相談が30件を超え、毎日その

対応に追われているといった状況です。そんな中、今週末には台風17号が接近し、大雨の恐れとの事。関東は直撃を免れそうですが、やはり日頃からしっかりとした準備・備えをしておく必要があります。

続いて今日は、ロータリー特別月間についてお話しさせていただきます。

ロータリー特別月間とは、クラブだけでなく、ロータリアン一人一人が、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定した月間のことです。なお、9月、10月には日本独自の月間テーマが設定されています。そして、9月は「基本的教育と識字率向上」と「ロータリーの友」月間です。

「基本的教育と識字率向上」～教育の支援

教育は、より良い世界を実現するための最強手段です。ロータリーは、経済発展、保健、平和、安定した生活には基本的教育が欠かせないと認識し、この手段を最大限に活用しています。今日、通学していない小学校就学年齢の子どもは、世界に5,700万人。また、基本的学力を身につけるのに必要な質の高い教育を受けていない子どもは、2億5,000万人います(その半数は最低4年間通学していません)。さらに深刻なのは、読み書きのできない成人が全世界に7億7,400万人いることです(うち3分の2が女性)。

ロータリーは、学校や地域の教育施設への支援や、識字率向上サポートを通じて、地域社会の能力向上に取り組んでいます。その目標は、学習成果を高め、教育格差を減らし、成人の識字率を高めることです。

当クラブでは昨年より、日本語支援拠点施設「ひまわり」への支援を行っています。「教育の支援」という観点から言えば、「ひまわり」への支援も、地域社会に対して十分にその役割を果たしていると思います。クラブとして、引き続き支援していきたいと考えています。

○地区関係

1) 被災地救済支援チャリティーゴルフ大会

9月17日(火)湘南カントリークラブで開催され、青木さん・安藤さん・齋藤さんと佐藤真4名で参加して参りました。当日は晴天には恵まれましたが、かなり気温が高く、猛暑の中でのプレーとなりました。印象的だったのは、冒頭でもお話しした台風15号の爪痕がコース各所に残っていた事です。フェンスが波を打ちながら変形して傾き、大木がなぎ倒されている…。台風の翌日はゴルフ場をクローズして対応に当たったそうです。

2) 第2回第5グループ会長幹事会

9月19日(木)18:30～横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催されます。大川幹事と佐藤真で出席して参ります。

3) 青少年交換学生受け入れクラブへの支援分担金について

2019-20年度青少年交換学生受け入れクラブ(横浜港南台RC)への支援分担金のお願いがきています。分担金／

1人3,000円×会員数(2019年7/1現在)

○クラブ関係

1) 今日の卓話

今日の卓話者は、横浜南央RC半澤剛さんで、テーマは「私の職業奉仕観」です。ロータリークラブ定款第5条(目的)には、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と記されています。ロータリーの職業奉仕理念は、私が父から事業を引き継ぐ時に教えられた当社の理念・経営方針と合致し、今でも大切にしています。

半澤さんよろしくお願い致します。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

半澤 剛様(会員横浜南央RC)／本日は、五十嵐さんからの声がけでまいりました。勉強させて下さい。

佐藤 真吾／横浜南央RC半澤様、今日はお忙しい所、当クラブ例会にお越し下さり有り難うございます。卓話よろしくお願ひ致します。

大川 伸一／半澤剛様、本日は卓話にお越しいたきまして、ありがとうございます。よろしくお願ひします。

五十嵐 正／半澤さんをお迎えして。本日はよろしくお願ひします。

吉原 則光／雨の例会となりました。半澤様ご多用のところ卓話いただき有り難うございます。よろしくお願ひします。

安藤 公一／①半澤様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。②いよいよラグビーワールドカップが明後日より始まります。応援宜しくお願ひします。

二宮 登／半澤様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話楽しみにしています。

二宮麻理子／半澤様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

増田嘉一郎／半澤さん、ようこそ。卓話楽しみにしています。

田川 富男／雨にも負けず、風にも負けず例会出席し、千葉の方々も頑張ってください。

倉本 宏昭／横浜南央RC半澤様、本日はようこそ。卓話よろしくお願ひします。

新川 尚／グローバル補助金の授与でモンゴルに行ってきました。詳しい話は11月の財団フォーラムでさせていただきます。

佐藤 利明／半澤剛様、本日の卓話ご苦労様です。よろしくお願ひします。

北澤 正浩／半澤様、ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願ひ致します。

■卓話「私の職業奉仕観」

半澤 剛様(横浜南央RC)

私のロータリー入会当時(2007年9月)、最も分かりにくい奉仕活動が、「職業奉仕」でした。入会して10年超、ロータリーを支えている基盤(核となっている理念)は、「職業奉仕」以外の何物でもないと確信しておりましたが、RIの理念は、微妙に変化してきております。しかし、轟ガバナーは、「原点に帰ろう」という方針を定めました。



1) 歴史から学んだロータリーの職業奉仕理念 (参考資料: ロータリーの友等各種資料)

(1) 「職業奉仕とは、我々が、その職業において、又は、職業を通して他人に幸福をもたらすことであり、他人に奉仕することである。」 (モンリオール国際大会委員長ジャック・ブライド氏の言葉)

この言葉の前提として、職業奉仕を理解しやすくするため、私は、松下幸之助 (元大阪 RC、現パナソニック創業者) の「商売は、世の為、人の為の奉仕にして、利益は、その当然の報酬なり」と謳っている商売戦術を加えているところでもあります。

(2) 国際ロータリー定款第 5 条

ロータリーの目的「The Object of Rotary」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を推奨し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- ① 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- ② 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は、すべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- ③ ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること
- ④ 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

上記の第 2 項は、職業奉仕の基礎となっていると言われますが、「ロータリーの目的」

全文に「事業」「職業」という思想が、重要なキーワードになっております。

(3) ここに至るまでの歴史的な背景

*1905 年

シカゴにおけるポールハリス他 3 名によるロータリークラブの創設。
劣悪な社会環境、職業分類 (1 業種 1 人制)、互恵主義 (友愛と排他)

*1911 年

アーサー・フレデリック・シェルドン (1908 年入会) の登場。

「He profits most who serves best」

(最もよく奉仕するもの最もよく報いられる)
参考:

1923 年「決議 23-34」社会奉仕に関する声明が採択され、その際採用された、「Service above self」(超我の奉仕) と合わせ、今では、ロータリーの 2 大標語として存在しているところです。

* 1932 年

ハーバート・J. テーラー

(1954-55 年度 RI 会長) が会社再建に際して実践し、成果を収めた言動として、**Four-way Test**(4つのテスト)が、今日のロータリーの職業倫理になって存在しています。

2) 私の職業経験を振り返って

職業略歴

(1) 郵政省時代 1959 年～2001 年

約 42 年間 国家公務員

42 年間で 3 分類し、携わった主な業務を () 内に記しました。

ア. 学ぶ時代 (入省 18 ～ 35 才) …

現業を持つ国営事業を学ぶ

(郵便番号制度、全国特定郵便局会等)

イ. 業績向上を実践する時代 (35 ～ 50 才) …

営業と労働運動の狭間で学ぶ

(ふるさと小包、53 越年闘争等)

ウ. 衰退する時代 (50 ～ 60 才) …

民営化検討 (2007 年実施)

(郵政大学での職員育成、横浜・川崎に

郵便拠点局設置と局長就任)

(2) 郵政退職後民間人として起業

2001 年～2016 年

現在 事業清算引退)

ア. 事業概要

全国名産品等のカタログ販売、

絵手紙文化の普及発展 (識字率の向上等)

イ. 経営者 (脱サラ) 1 年生のスタート

ドラッカーの経営理論を手掛かりに

- 初年度退職金使いきっての赤字スタート
 ウ. ロータリークラブ加入 (2007年9月)
 (ア) 職業奉仕理念等
 (イ) 民間人としての挑戦
- * ステークホルダーとの事業構築…
取引先様にロータリアンが存在
 - * CSR 施策として…
地球絵手紙ネット構築と
内外子供達との交流展覧会
 - * 「He profits most who serves best」の実践

- (全国上位の売上高)
 * 社内における「四つのテスト」の唱和と
実践(「もしドラ」を教材)
 (もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの
「マネジメント」を読んだら)
- * 日本郵政1部上場を機会に事業整理
(15年間の民間企業経験と引退)

■次週の卓話

10/2 米山フォーラム

馮 博君 (米山奨学生)

週報担当 北澤 正浩

2019年度8月出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安藤公一	100	0	100	21	佐藤利明	-出席規定免除-		
2	青木邦弘	33	67	100	22	関口友宏	100	0	100
3	福村正	67	0	67	23	宋謹衣	100	0	100
4	兵藤哲夫	-出席規定免除-			24	田川富男	100	0	100
5	市川慎二	67	33	100	25	内田敏	-出席規定免除-		
6	五十嵐正	67	33	100	26	柳沢哲也	100	0	100
7	北澤正浩	100	0	100	27	吉原則光	-出席規定免除-		
8	今野丁三	-出席規定免除-			28				
9	倉本宏昭	-出席規定免除-			29				
10	増田嘉一郎	100	0	100	30				
11	目黒恵一	100	0	100	31	高梨昌芳	名誉会員		
12	新川尚	100	0	100	32	矢田昭一	名誉会員		
13	二宮麻理子	100	0	100	33	岡田清七	名誉会員		
14	二宮登	100	0	100	34				
15	大川伸一	67	33	100	35				
16	太田勝典	-出席規定免除-			36				
17	岡田隆	67	0	67	37				
18	齋藤善孝	100	0	100	38				
19	佐藤二郎	100	0	100	39				
20	佐藤真吾	100	0	100	40				
例会日	7日		21日		28日				平均
例会出席率	$\frac{23}{26}$	88.46%	$\frac{22}{25}$	88%	$\frac{24}{25}$	96%			
修正出席率	$\frac{25}{26}$	96.15%	$\frac{24}{25}$	96%	$\frac{25}{25}$	100%			97.38%